

どんな研究

乳児の声、特に泣き声は母親の乳児への接近行動を促すことが知られていますが、そのメカニズムは明らかにされていません。本研究では、乳児の声に対する母親の無意識な接近行動に着目し、それを引き起こす要因や、個人差を生ずるメカニズムを明らかにしました。

どこが凄い

母親の重心移動を測定することで、無意識な接近行動の定量化に初めて成功しました。これによって、緊急性が高いと感じる乳児の泣き声に母親は接近し、母親の養育意欲に関連するホルモンであるオキシトシン量が少ないほど接近行動が顕著であることを発見しました。

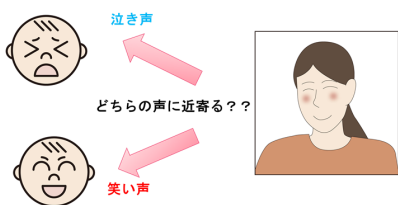
めざす未来

無意識な重心移動やオキシトシン量の測定は個人差を客観的に評価できる手法です。これを主観評価と組み合わせ、母子間関係のメカニズムを解明することで家族のwell-being、そして社会全体のwell-being実現に繋がると考えています。

1. 母親はどんな声に近づくのか

背景・目的

乳児の声は母親の感情や行動に影響すると言われている

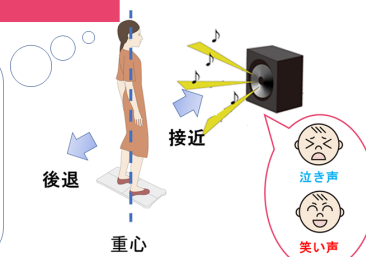


母親が接近する乳児の声は？
母親の行動を制御するものは？

2. 客観指標を用いたアプローチ

乳児の音声評価

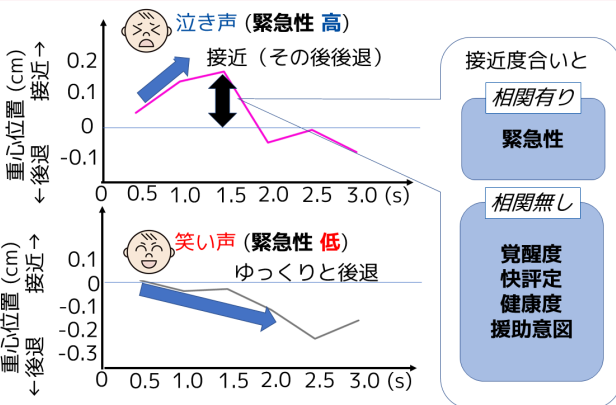
- あらあら！（覚醒度）
- 早くなんとかしなくちゃ！（緊急性）
- 心地いいな♪（快評定）
- 赤ちゃん元気そうね♪（健康度）
- 抱っこしたい！（援助意図）



行動の分析

- 乳児の音声（泣き声・笑い声）を提示
 - 母親の無意識な運動（重心変動）を評価
- メカニズムの探索
- 刺激音声の情動的要因（緊急性、快評定等）
 - 心的傾向の神経基盤因子（オキシトシン）の個人差

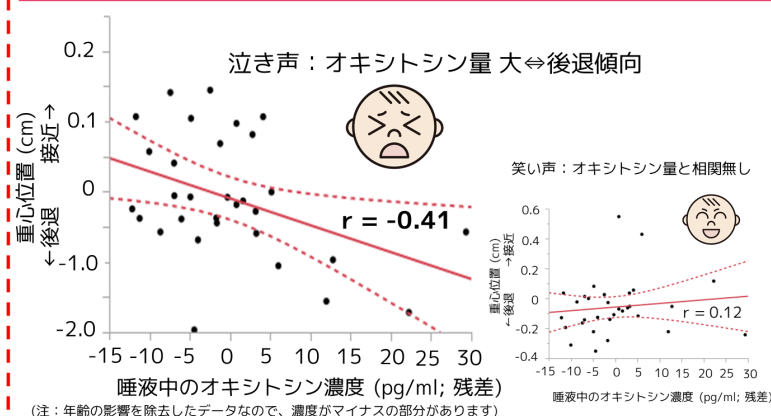
3. 母親は泣き声に“無意識に”接近する



早く対処したい気持ち（緊急性）
を喚起する声に無意識に接近する

(Hiraoka, Ooishi, Mugitani, and Nomura, 2019 Frontiers in Psychology)

4. 無意識な接近行動にオキシトシンが関与する



心的傾向の神経基盤因子の一つであるオキシトシン
が、無意識な接近行動を制御している

(Ooishi, Hiraoka, Mugitani, and Nomura, 2020 Comprehensive Psychoneuroendocrinology)

関連文献

- [1] 平岡大樹, 大石悠貴, 麦谷綾子, 野村理朗, “乳児の声は母親を惹きつけるのか? 乳児音声刺激に対する母親の重心動揺とオキシトシンレベルの関連,” 日本赤ちゃん学会第18回学術集会, 2018.
- [2] 大石悠貴, 平岡大樹, 野村理朗, 麦谷綾子, “母親の接近-回避行動と乳児音声に含まれる感情の関係,” 第42回日本神経科学大会, 2019.

連絡先

大石 悠貴 (Yuuki Ooishi) 人間情報研究部 感覚共鳴研究グループ
Email: cs-openhouse-ml@hco.ntt.co.jp